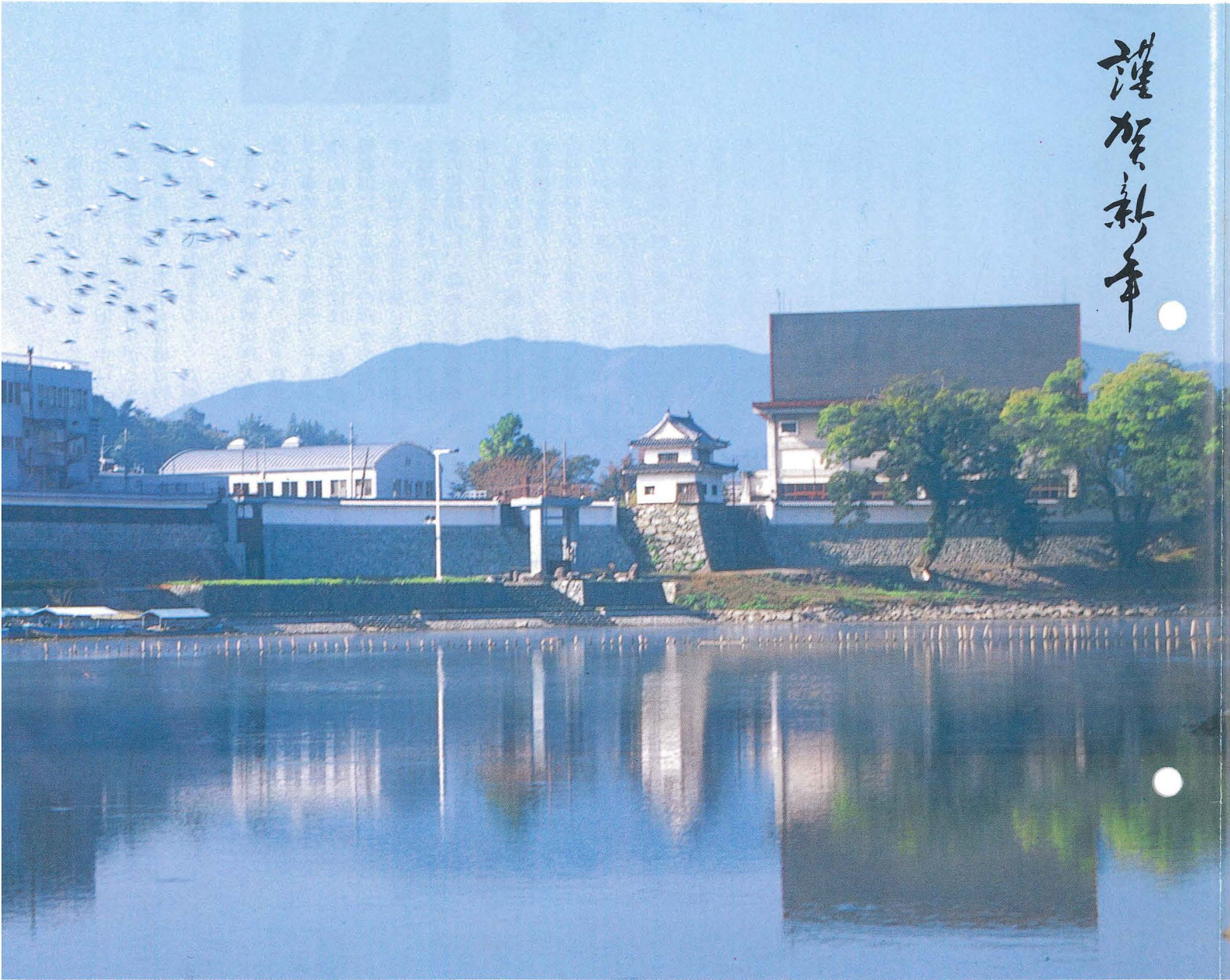


謹賀新年



朝霧の晴れるころ

今月号のみどころ

- 新春のごあいさつ……………P.2～3
- 1995年を振り返って……P.4～5
- 激論！どうするこれからの大洲  
大洲まちづくり討論会……P.6～7
- 大洲市の財政状況をお知らせします  
P.8～9
- 保育所入所の申し込み……………P.10
- 全国からあたたかい善意を  
ありがとうございました……………P.11

今月の納税は

市県民税4期  
国民健康保険税  
5期

納期は1月31日です

市民のうごき

平成7年11月30日現在

人口	39,212人	(+4)
男	18,702人	(-1)
女	20,510人	(+5)
世帯数	13,714人	(+8)
面積	240.99平方キロメートル	

大洲市長

梶田與一



# あいさつ

市民の皆様、あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、ありがとうございます。本年も皆様方のご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。

さて、昨年は、阪神淡路大震災という大災害から、地下鉄サリン事件という大規模な殺人事件。加えて、七月には、梅雨前線豪雨による肱川の洪水の発生で、当市でも近年稀にみる大きな被害を受けた年でした。被災者の皆様方に、改めてお見舞いを申し上げます。

しかしながら、国・県ではこの事態を重くみて、今回激甚災害対策特別緊急事業として採択していただき、平成七年度から五年間で、特別予算を計上して、治水事業に取り組んでいただくことになりました。この事業が完成すると、先の洪水規模の出水では、東大洲を含む下流域では被害に遭わなくなることが予想されています。この事業が円滑に推進できますよう皆様方の格段のご協力をお願いいたします。

一方、予定しておりました道路関連も順調に推進できており、皆様のご協力に感謝申し上げます。また、大洲病院の改築・移転、アクトピア大洲のオープン、公共下水道肱南浄化センターの完工と諸事業が一つずつ、着実に解決しております。

明日の大洲をどうすべきかと描いた計画も、大水害により、どうなる事かと心配いたしました。が、若干時間的なずれは出るものの、大きな変更もなく実現できるのではないかと思っております。

農業も商工業も国際競争の時代に突入し、うっかりしていると大変な事になりかねない状況に至っております。知恵と工夫と汗で、この対策に取り組まねばなりません。

また、高齢化社会の更なる進展に伴う諸事業の推進は、避けて通れない現代のテーマでもあります。福祉関係の充実には、今後とも十分配慮してまいります。

さらに、大洲の個性を生かした、歴史と文化の面からのまちづくりについても推進してまいりたいと思っております。

最後に、大洲市の最大の課題であるダム分水問題につきましては、引き続き慎重に対処してまいる所存であります。今後一層ご協力の程お願い致します。

本年一年が、皆様方にとつてすばらしい年になりますよう心からご祈念申しあげ、新年のごあいさつとさせていただきます。



# 新春のご



大洲市議会議長

大森隆雄



市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

ご家族お揃いで良いお年をお迎えになられましたことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年は年明け早々阪神淡路大震災が発生、そしてオウム真理教関連の事件が連日報道され、日本中がこれに振り廻されたような一年でありました。

また、当市においては、正に悪夢のような大水害の発生といった暗い話題もありました。

この様に大変喧騒な一年ではありましたが、当市では各界、各層の方々の力強い運動、そして議会も理事者と一体となって陳情活動を重ねてまいりました結果、肱川の緊急かつ重点的な改修をめざす激特事業の採択、更に既設ダムの操作の改善が検討されることになり、大きな成果を挙げることができました。

一方、アクトピア大洲、新しい市立大洲病院が相次ぎオープンするなど明るい話題も皆様に提供することができ、誠に喜ばしい限りでございます。

このような中で、当市議会は六月議会がちょうど二百五十回目の定例会という記念すべき時を刻み、これにちなんで記念植樹をし、新たな気持で議会活動にあたることとしたのであります。

そうして迎えました本年は厳しい財政環境下にはありますが、

計画をしております諸事業を強力に押し進め、市政のさらなる発展をめざしてまいります。

特に、基幹産業の農林業を初め、商工業の振興を図りつつ、教育施設の整備、あるいは福祉の拠点である総合福祉センターの一日も早い完成を図ってまいりる考えであります。

さらに、地方拠点都市づくりも四年目を迎えてこれを大きく前進させ、高速自動車道の本格的推進も図らねばなりません。

また、長期にわたる公共下水道事業、皆様から強いご要望のあります文化施設も計画を進めていく必要があります。

そして何よりも五カ年間の期限付事業であります激特事業を推進していかねばなりません。

また、山鳥坂ダム建設と中予分水問題も避けて通ることは出来ません。

これは当市にとって極めて重要な問題であり、後顧に憂いを残さないよう慎重に対応していきたいと考えております。

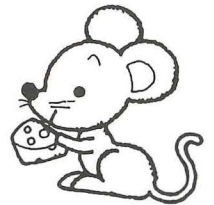
この様に見てまいりますと、本年は当市にとって極めて重要な年であり、市議会はより活力ある議会をめざしてまいります。

その中であつて、私も本年はちょうど年男を迎え、気持を新たに使命を全うしてまいりる所存でありますので、一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

# 1995年を



## 振り返って



平成七年は度肝を抜かれた年でした。新年早々の一月十七日、阪神淡路大震災が発生。同地区の都市機能が寸断され、犠牲者は五千余人にものぼりました。さらに三月には地下鉄サリン事件が発生。そして七月四日、梅雨前線豪雨により肱川と矢落川がはん濫。東大洲を中心に約六百軒の住家、事務所が浸水、各地の道路も水に浸かりました。

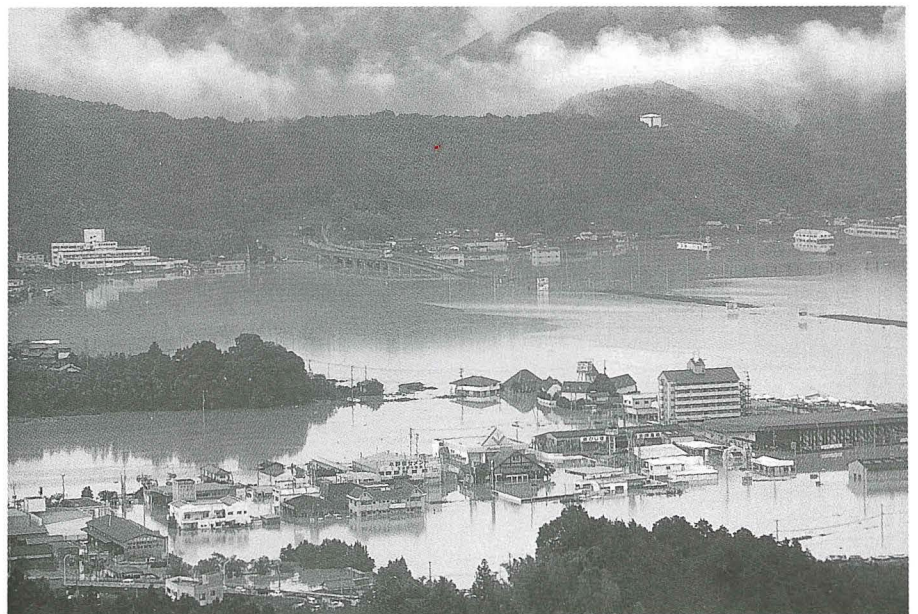
一方、昨年は当市にとって、長年完成が待たれていた大規模な施設が次々と誕生しました。まず、三月三日にはアクトピア大洲が完成。南予

最大のショッピングセンターとして脚光を浴びています。さらに四月一日、地域医療の拠点として市立大洲病院が西大洲に移転・改築しオープンしました。そして七月三日、肱川の浄化、快適な生活環境を築くための公共下水道終末処理施設大洲市肱南浄化センターが完成。処理区域では順次公共下水道への接続が行われています。

いろいろなことがあった一九九五年を広報に掲載した写真で振り返ってみました。

- 1月
- 6日 新春書き初め大会
- 8日 七草がゆ歩こう会
- 10日 十日えびすまつり
- 15日 成人式
- 15日 寒中水泳大会
- 22日 県知事選挙
- 28日 スポーツフォーラム'95in Ozu FORZA Soccer (~29日)
- 31日 祇園まつり開幕
- 2月
- 11日 インターナショナルユース in 大洲
- 15日 うかい県外訪問宣伝隊出発式
- 20日 ゆうパックまめいりセット初荷出発式
- 23日 臨時市議会
- 24日 市コミュニティ推進大会
- 25日 合同音楽発表会
- 26日 市連合青年団40周年記念式典
- 3月
- 3日 アクトピア大洲オープン
- 4日 女子バレーボール実業団リーグ大洲大会 (~5日)
- 5日 消防出初め式
- 7日 農村活性化センター落成式
- 8日 3月定例市議会 (~23日)
- 12日 大洲ライオンズクラブ創立35周年記念式典
- 20日 パソコン通信全国農業サミット (~24日)
- 21日 市民大学(武田イクさん)
- 22日 市立大洲病院落成式
- 27日 観光さくらまつり開幕式 (~4月25日)
- 28日 菅田小学校屋内運動場落成式
- 4月
- 1日 市立大洲病院オープン
- 2日 桜まつり剣道大会
- 2日 カラオケのど自慢大会
- 2日 臥龍の渡し開始(~10月29日)
- 5日 稚アユの放流
- 6日 大洲市グラウンドゴルフ大会
- 18日 観桜会
- 25日 つつじまつり開幕(~5月15日)
- 29日 市民の森記念植樹
- 30日 つつじまつりモデル撮影会

▼梅雨前線豪雨による松ヶ花・東大洲の浸水状況

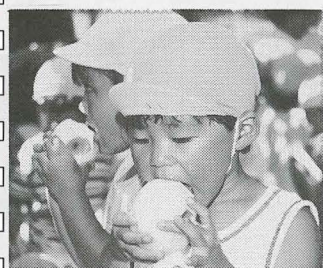
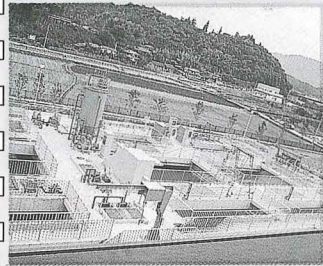


- 8月
- 3日 川まつり花火大会(～4日)
  - 5日 観光ナシ園開園式
  - 6日 ジュニア・トライアスロン in 大洲
  - 7日 臨時市議会
  - 20日 市カーヌーツーリング駅伝大会
  - 23日 夏季大学(三遊亭円楽)
  - 24日 いもたき初煮会
- 9月
- 2日 大洲青年会議所創立40周年記念式典
  - 12日 9月定例会市議会(～25日)
  - 14日 建設省が「直轄河川激甚災害対策特別緊急事業」を採択
  - 28日 観光イモ園開園式
  - 29日 大洲市農業経営改善計画認定書授与式
- 10月
- 臥龍山荘保存修理工事始まる
  - 10日 市民運動会
  - 25日 大洲郵便局に門松が登場
  - 30日 市民会館にコンサート用グランドピアノ贈呈
  - 31日 臨時市議会
- 11月
- 1日 デイサービスセンター・在宅介護支援センター開所式
  - 1日 ドイツ・パッサゾリステン演奏会
  - 2日 大洲まつり(～3日)
  - 2日 大洲喜多・八幡浜地区企業立地促進協議会設立総会
  - 3日 おまつり村 おおず浪漫祭
  - 9日 大洲喜多広域消防事務組合設立20周年記念式典
  - 10日 一級河川肱川緊急改修促進協議会発会式
  - 16日 観葉会
  - 20日 大洲市合同追悼式
  - 26日 福祉と健康づくり市民のつどい
- 12月
- 2日 大洲市駅伝大会
  - 6日 12月定例会市議会
  - 7日 民生児童委員委嘱状伝達式

市民の森記念植樹(4月29日) ▶

韓日女性国際交流会(6月10日) ▶

ジュニア・トライアスロン(8月6日) ▶



市立大洲病院オープン(4月1日) 肱南浄化センター通水式(7月3日) ◀

観光ナシ園開園式(8月5日) ◀ 「直轄河川激甚災害対策特別緊急事業」採択(9月14日) ◀

▶ アクトピア大洲オープン(3月3日)

- 5月
- 9日 新就職者激励大会
  - 23日 うかい宣伝隊出発式
  - 27日 愛媛県植樹祭
- 6月
- 1日 うかい開き(～9月20日)
  - 1日 ほたる・しょうぶまつり(～15日)
  - 3日 地域活性化講演会
  - 4日 530運動「空きカンを追え！」  
ごみゼロ
  - 10日 ほたる・しょうぶ鑑賞会
  - 10日 韓日女性国際交流(～11日)
  - 13日 新谷保育所落成式
  - 14日 6月定例会市議会(～26日)
  - 24日 ふれあい農業交流会(～25日)
  - 26日 市議会250回記念植樹
- 7月
- 3日 肱南浄化センター通水式
  - 4日 梅雨前線豪雨による被害
  - 5日 自衛隊消毒作業に従事(～6日)
  - 7日 建設業協会が水害によるごみ処理に従事
  - 16日 郷土美化運動「市内一斉清掃」
  - 21日 水天宮花火大会
  - 23日 参議院議員選挙
  - 30日 肱川いかだ流し大会



◀ スポーツフォーラム95(7月28日) 女子バレーボール(実業団)大洲大会(3月4・5日) ◀

# 激論！ どうする これからの大洲

## — 大洲まちづくり討論会 —



まちづくりについての意識を高め、今までおざなりになっていたソフト面からのまちづくりについて考えてみようという「大洲まちづくり討論会」が、おおぞ浪漫祭協賛事業として十一月二日におおぞ赤煉瓦館で開催されました。午後七時三十分から始まった討論は、深夜十一時四十五分まで行われ、その模様は地元ケーブルテレビで生中継されました。主催をしたのは大洲まちづくりネットワークの皆さんです。あなたも大洲のまちづくりについて考えてみませんか。



**野口秀行**（日本開発銀行松山事務所長・熊本県出身）

現在は社会状況が次々と変化しています。国際化ひとつを取り上げてみても、アジア諸国では英語がしゃべれてコンピュータの端末を操作できる人たちが大量に存在し、今や日本はアジアの中で取り残されそうな状況です。こういう日々変化していく環境の中で、これからは箱物中心のハード面でのまちづくりでなく、いかに行動を起こすかというソフト面からのまちづくりについて考えていかなければならないと思います。

内子には大勢の観光客が訪れますが、大洲にはいいものがあるのに出来ない。なぜでしょう。若松進一（えひめフロンティア塾主宰・双海町）たぶんいとなみだと思えます。「おはなはん」で大洲が全国的に有名になってから周りの町は、それなりに努力をしてきました。その努力をしたといふのが今結果となっているのだと思えます。



**野口秀行**（日本開発銀行松山事務所長・熊本県出身）

現在は大洲は内子のように表



**中川義博**（大洲まちづくりネットワーク・大洲市）まちづくり

について大洲は内子のように表

面には出ていませんが、大洲人が大洲を思う気持ちは脈々と続いています。商工関係の若者もまちなみや景観について考え始めています。そしてこれらのことは、行政主導ではなく住民運動としてやっていきたいですね。

**野口** こういう住民運動を邪魔するものがある。それが行政であり法律でもある。



**井関和彦**（伊予木材（株）社長・大洲市）たしかに

そういう面はあります。民間がその気になって農地の転用ができない。ゆるめるところはゆるめないと。



**宇都宮民**（南海放送アナウンサー・伊方町出身）大洲のまちづく

りは、肱川をどう生かすかが問題でしょうね。

**野口** 肱川という自然を前面に出されるが、肱川よりもっと美しい自然は他にもある。重要なのは、その自然環境をどう生かすかということでしょう。

**宇都宮** うかいもいもたきも、大洲の先人は先見の明がありましたね。それらは観光の一世代をつくったのですが、今それに変わる何か求められている。

**若松** 大洲は文化の十字路で独特の文化を育んできたと思いま

### おまつり村は大にぎわい

十一月三日、大洲まつりのメイン会場「おまつり村」は、今年も大勢の人でにぎわいました。開会式でにわか降りに誘われても上がり、小春日和に誘われて三々五々家族連れが訪れ、露店や郷土芸能を見物していました。



▲カヌーにもたくさんの人が……

▲チビッコも大活躍の郷土芸能

▲大勢の人でにぎわうおまつり村

す。しかし今大洲に求められていることは、よそ者の意見を聞き入れ、完成された文化の中から捨てる物を選択し、新しい物に代えていく時期が来ていると思います。

**野口** その整理を行うには価値観が問題となって来るでしょうね。



**小谷順一** (大洲まちづくりネットワーク・大洲市) 大洲のまちづくりを考えるには、大洲のことを知らなければなりません。そのため、大洲の歴史を学ぶ必要があると思います。



**岡崎直司** (保内まちなみ倶楽部・八幡浜市生まれ) 大洲が歴史

史上輝いて勢いのあつたころは、明治時代だと思えます。藩政時代から学問を好み、優秀な人物が何人も登場しました。明治になり製糸業が栄え経済的にも大洲の地位は高かったはずですが、その江戸時代の学問の中心となっていたのが私塾である「古学堂」であり、藩校の「明倫堂」だったのですが、このことをご存じの方は少ないようです。こういうことをまちづくりに生かせないものかと思えます。



**原田満範** (松山大学経営学部教授・大洲市出身) まちづくりにつ

いて考えるとき、よくイベントをしようと思いますが、まちづくりの目的は、住んでいる人がいかに豊かになるかということにある訳で、そうするとイベントのない一年の三百日をどうするかを考えなければならぬと思います。また、過去の歴史も大切ですが、時の流れを知りこれからどう生きるかということを考えなければならぬでしょう。

**若松** 大洲はいろんな個性を持った地域の集合体ですね。市民がその個性を認め合うことが大切だろうと思います。そして脇川を通して市民が一丸とならなければならぬ。

**原田** 今の社会は特徴があり抜き出たものがないと生き残れない。まちづくりも同じです。しかも身銭を切つてやらなきゃ意味がない。脇川を美しくと思うなら、行政にたよらず自分で勉強し実行すべきです。住民がもっと真剣にまちづくりについて考え、活気を取りもどさなければならぬと思います。

**井関** 経営者の立場から見れば、若い人が定着するような事を考えないといけないと思っている。毎年春になると多数の優秀な若者が大洲を離れて行くのはとても残念なことです。

**若松** これから先の人口増加は、どこの市町村を見ても望みにくいことだと思えます。観光の面からすると、移動人口を考えて

みてはどうでしょう。今まで道後に泊っていた人をこちらに泊らせ、広域の観光をしてみようという発想です。

**宇都宮** 「もぎたてTV」のスタッフの話によれば、視聴者は本物に飢えているということですから、一番の関心は食べ物なのです。

**若松** 湯布院という町は大洲が参考とすべき町だと思います。多くの若者が各地から訪れてい

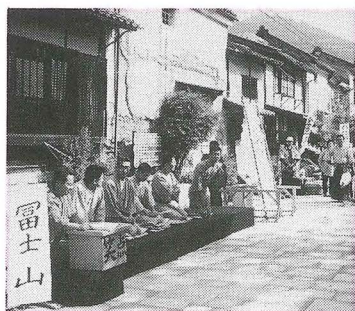
ます。彼らの求めているものは、心の豊かさなのです。今の大洲は、来訪者の視点と住民の考え方との間に壁があるのじゃないでしょうか。

**野口** パネリストのご意見をまとめてみましょう。まちづくりは、まず自分たちが楽しめる町をつくる。それが結果として観光になるかも知れない。楽をするのではなく楽しみを考えてみる。それが商売の種になってくる。大洲の良さは何かを客観的に認識し、捨てるものと守るものを整理する。そのために歴史を学ぶ。これからは人口が増えないので交流人口を考えていく。広域の点をつないで結果として観光となっていく。市の中央を流れる脇川は、市民の連帯感を保つものだ。それを美しく守ることが大切だ。最後に、これからまちづくりをしようとする人

たちを暖かく見守ってほしい。せめて足を引っぱらないように、ということでしょうか。

## お・お・す 浪漫祭

昨年、市制施行四十周年を記念して始まった「おおす浪漫祭」。今年も、おおす赤煉瓦館とおはなはん通りをメインに、明治・大正の面影を求めてくり広げられました。今年は、脇南地区の皆さんも加わり、中町三丁目などで露店を開くなど、次第に地元への広がりを



▲新登場の大喜利、見物人は笑いの連続でした



▲プロの大道芸、ご存じガマの油売り



▲今年も人気のあつた人間ざるまわしのひとコマ

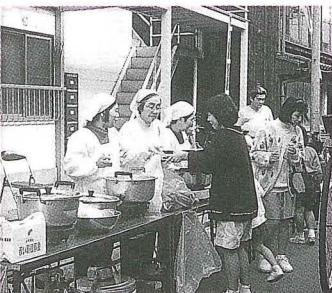
▼おまつり村との間には無料の屋形船が運行されました



▼ミス大洲も鹿鳴館ドレスで彩りを添えました



▼中町三丁目では大洲婦道会によるぜんざいが大好評



# 財政状況を

# お知らせします

平成7年度  
上半期

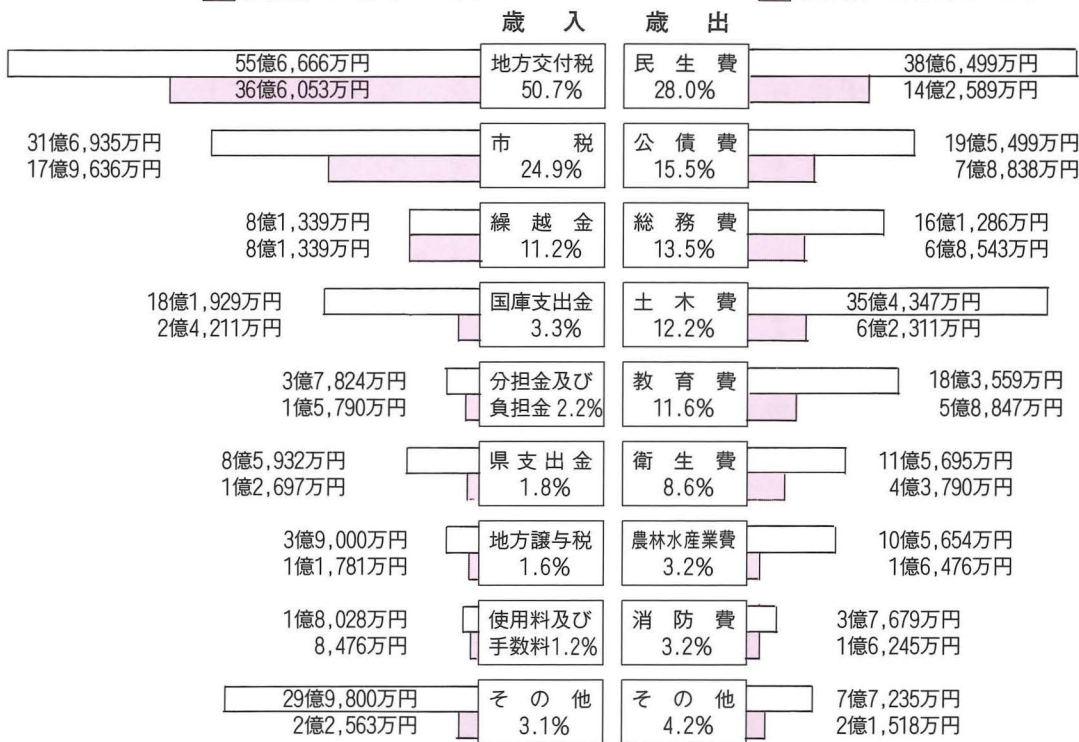
平成7年4月1日  
～平成7年9月30日

大洲市長  
梶田 與一



## 一般会計予算執行状況

予算額 161億7,453万円  
 執行額 72億2,546万円



大洲市財政状況の公表等に関する条例第二条及び地方公営企業法第四十条の二の規定により、平成七年四月一日から平成七年九月三十日までの本市の財政状況及び業務状況を次のとおり公表します。

## 市税と市民負担の状況

項 目	市 民 税	固定資産税	たばこ税	軽自動車税	合 計
金 額	8億1,789万円	8億5,134万円	7,198万円	5,515万円	17億9,636万円
1世帯当たり	59,691円	62,133円	5,253円	4,025円	131,102円
1人当たり	20,865円	21,718円	1,836円	1,407円	45,826円
構 成 比	45.5%	47.4%	4.0%	3.1%	100.0%



## 公債費の状況

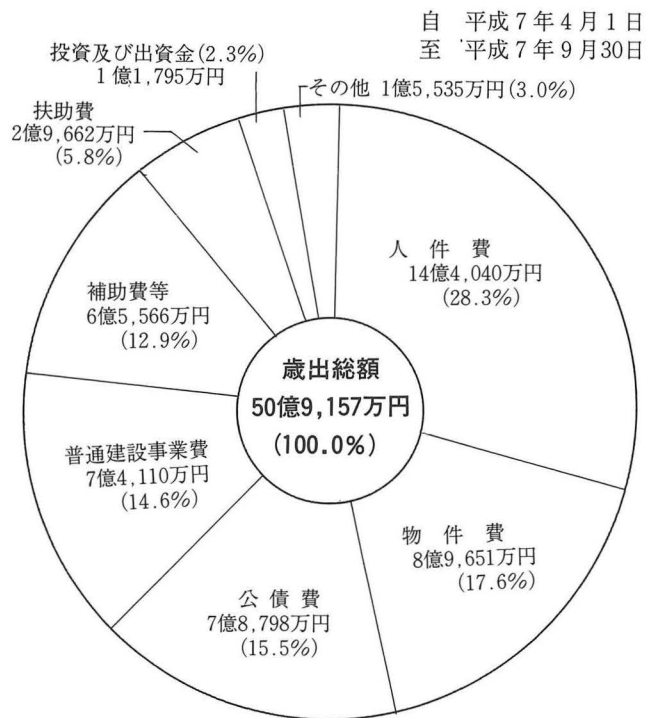
区分	借入先	件数	現在高	1世帯当たり	1人当たり
一般会計	大蔵省	114	61億6,222万円	449,732円	157,203円
	郵政省	52	27億2,471万円	198,855円	69,510円
	その他	83	39億8,073万円	290,522円	101,552円
	小計	249	128億6,766万円	939,109円	328,265円
特別会計	大蔵省	30	25億5,022万円	186,120円	65,058円
	郵政省	41	16億6,929万円	121,828円	42,585円
	その他	17	11億6,145万円	84,765円	29,630円
	小計	88	53億8,096万円	392,713円	137,273円
合計		337	182億4,862万円	1,331,822円	465,538円

## 市有財産の状況

種別	面積等	金額
宅地	553,181㎡	34億1,684万円
山林	2,830,251㎡	5,297万円
田畑	118,191㎡	1億9,095万円
雑種地	60,647㎡	5億2,395万円
建物	199,865㎡	159億107万円
立木	62,628㎡	3億4,821万円

財政調整基金	8億5,040万円
国民健康保険財政調整基金	4億1,515万円
土地開発基金	6億1,599万円
その他特定目的基金	14億4,038万円
出資金	3億5,325万円
合計	36億7,517万円

## 一般会計性質別予算執行状況



## 事業会計の状況

	総収益	総費用	当期純利益
工業用水道	380万円	123万円	257万円
水道	3億673万円	1億8,602万円	1億2,071万円
国民宿舎	6,447万円	5,807万円	640万円
病院	12億957万円	11億5,875万円	5,082万円

### 特別会計

### の状況

予算現額
収入済額
支出済額
差引

### 国民健康保険



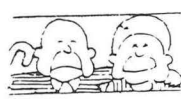
26億2,081万円
9億4,413万円
9億2,585万円
1,828万円

### 国保診療所



2,593万円
497万円
977万円
△480万円

### 老人保健



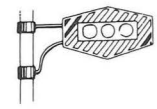
38億421万円
14億4,189万円
14億5,221万円
△1,032万円

### 公共下水道事業



10億2,549万円
1億858万円
4億8,293万円
△3億7,435万円

### 交通傷害保障



949万円
953万円
852万円
101万円

### 土地取得造成



1,412万円
350万円
129万円
221万円

### 住宅新築資金等貸付事業



1億4,423万円
2,563万円
6,668万円
△4,105万円

### 簡易水道



3億3,064万円
1,301万円
3,215万円
△1,914万円

### 農業集落排水事業



2,215万円
280万円
832万円
△552万円

### 駐車場事業



4,949万円
3,794万円
1,254万円
2,540万円

# 保育所の入所申し込み

一月五日～二十日 福祉事務所

平成八年度の保育所入所申し込みを次のように受け付けます。なお、記載のとおり特別保育事業を実施します。

## 【受付期間】

一月五日(金)～二十日(土)

## 【受付場所】

各保育所又は大洲市福祉事務所

## 【保育所入所の条件】

次のような理由で、保護者又は同居の親族などが保育できない

い場合です。

▼昼間働いている場合(会社員、パート、内職、農業、自営業など)

▼産前、産後三ヶ月以内である場合

▼疾病、負傷又は心身に障害がある場合

▼病人の看護をしている場合

▼天災によって住居がなくなるなどの場合

## 【特別保育事業】

▼乳児(0歳児)保育事業  
・実施保育所・喜多保育所・肱南保育所・大洲乳児保育所・五郎保育園

・生後三ヶ月(おおよそ産休明け)以降の0歳児をお預りします。

▼時間延長保育サービス事業  
・実施保育所・肱北保育所

・保護者の就労形態などやむを得ない事情のため、保育時間の延長が必要であると認められる児童を午後7時までお預りします。

▼利用料・月額 二千五百円

▼居残り保育

全保育所(園)において、午後6時までの居残り保育を実施します。

6時までの居残り保育を実施します。

## 一時的保育事業

(大洲乳児保育所)

入所申請書に次のような書類を添えて提出してください(入所申請書・証明書は、各保育所福祉事務所にあります)

▼給与所得者は、平成六年分源泉徴収票(世帯全員)

▼パート、内職などをしてしている人は、勤務(内職)証明書

▼農業、自営業の人は、それぞれ民生児童委員による農業従事証明書、自営業従事証明書

▼疾病や負傷の場合は、診断書

▼平成七年一月二日以降に転入した人は、平成七年度市区町村民税額(所得割と均等割との区別がつくもの)の課税証明書(課税されていない人も提出してください)。

▼入所決定のための面接  
別表の日程で面接調査を行います。入所申請者は、入所を希望する児童を同伴のうえ、入所希望保育所へ来てください。

▼入所の決定  
入所決定通知書を、三月中旬に各家庭に送ります。

▼保育料  
大洲市の定める徴収金基準額を保育料として徴収します。各家庭の所得税、市民税、固定資産税の課税状況や児童の年齢に応じて保育料は違います。

※詳しくは、福祉事務所まで ☎2111(内線185)

## 入所募集保育所及び面接調査日程表

(面接はいずれも平成8年2月)

入所募集保育所				面接日時		
保育所名	定員	所在地	電話番号	日	曜	時間
大洲保育所	90	大洲709-1	24-2919	1	木	13:30~15:30
※喜多保育所	90	中村462-2	24-2749	2	金	9:30~14:00
菅田保育所	110	菅田町菅田甲1806-2	25-5163	5	月	9:30~15:00
新谷保育所	120	新谷町甲259-1	25-0600	6	火	9:30~14:30
柳沢保育所	45	柳沢甲610-1	25-5720	7	水	10:00~12:00
栗津保育所	60	八多喜町甲1253	26-0220	13	火	13:30~15:30
三善保育所	53	春賀甲1182	26-0162	13	火	10:00~12:00
南久米保育所	45	北只411	24-3754	9	金	10:00~12:00
上須戒保育所	30	上須戒甲1511	26-1128	1	木	10:00~12:00
大成保育所	35	森山甲708-2	27-0706	9	金	13:30~15:30
※肱南保育所	60	柚木340-21	24-3104	7	水	13:30~15:30
◎肱北保育所	90	東大洲85-1	24-3188	8	木	9:30~14:00
徳森保育所	120	徳森2632-32	25-4020	14	水	9:30~15:00
※(福)大洲乳児保育所	60	田口字白方甲2530-1	24-4418	15	木	13:30~15:30
※(福)五郎保育園	60	五郎甲45	23-4478	15	木	9:30~12:00

注) ※は、乳児(0歳児)受け入れ保育所

◎は、時間延長保育実施保育所

☎2111(内線185)



お問い合わせは、大洲乳児保育所(☎24418)又は大洲市福祉事務所まで。

▼保育時間 八時三十分から十七時まで

※ただし、都合により平日は、七時三十分から十八時まで、土曜日は七時三十分から十七時まで行っています。

▼利用料 一人につき一日千円です。

お問い合わせは、大洲乳児保育所(☎24418)又は大洲市福祉事務所まで。

# 全国からあたたかい善意をありがとう 「梅雨前線豪雨災害義援金」

昨年七月三日から四日にかけての梅雨前線豪雨災害では、全国各地から数多くの皆様に義援金を頂きました。その件数は、十二月一日現在三百五十三件、総額八百九万九千八百六十八円にものぼっています。当市では、この義援金のうち七百九万五千円を被災された皆さんに配分しました。また残りの百九万六千八百六十八円については、今後の災害に対応するための防災備品の購入費として使用します。

(順不同・敬称略)

(財)全国市町村振興協会、立石光夫、河野隆一、佐藤和代、二松康、大洲幼稚園PTA、菊川百合子、村松いね、湯沢宝樹、市民課窓口義援金箱、殿町愛護班、高橋アサ、中川豊一、石丸土砂丸山享、豊中旭ヶ丘郵便局職員一同、西村博文、村田咲子、安達よし子、西村雄次、寺下二三恵、練馬豊玉郵便局職員一同、岡部友則、内村千佳子、鈴鹿石薬師郵便局、筒井純二、吉村智恵、園ちよ子、えひめ生活協同組合、団徳一、鈴木トヨ子、鎌田智子、関口五郎、峯重つや子、西原正道、増田敬哉、佐野理子、北野ミドリ、佐々木宣輝、(株)マツクハウス、橋本松雄、NTT八幡浜支店レディースモニタールびや会、花岡照子、足立椿郵便局、曾我真理子、越前竹秀、石井稔子、新町一区商店会チャリティ、金在玉、疋田健二、細

生、西日本建設業保証株式会社愛媛支店、あけぼの学園、森信幸、大井玲子、吉田郵便局、福岡電気計器(株)総務課、藤本耕平、村上孝三、来馬智子、長尾武子、植木博資、土居商事、菊池アヤミ、細貝知子、札幌北九条郵便局、小林香里、川手恭二、山崎カツミ、仲江須賀子、鶴巻和子、中川春美、沖恵子、菊池とよ、大橋美佐子、山本克巳、関谷家一同、宗村克巳、太田幸子、宇野義春、香林寺、近藤澄江、川田純枝、神原麻里、根本知子、加藤幸子、南山侃一郎、福田文夫、高山由美子、鈴木美智子、島崎智子、木村みゆき、大西きよたか、坂本経度、久島由貴子、成塚美奈、田沼謙一、井上晴雄石井裕、加藤岡芳子、(株)みつわ会杵築支店、中畑(千葉県)、高島千裕、川口芳雄、兵頭サツキ、松山市垣生婦人防火クラブ、佐藤輝美、桑本敬、北野病院神経科、藤田香織、松岡隆、大和千由紀、佐藤国次郎、高橋マサ、稲垣千恵子、帝京第五高等学校教職員・生徒一同、日専連松山会職員一同、岡清子、濱屋チヅ子、島山明浩、牧努、佐久間将司、前田泰則、西ノ原茂、ワタナベカズユキ、静岡県由比郵便局、小島勝治、岡益裁クラブ、

種市けい子、川喜田千穂、波方トヨ、富永由美、角藤博文、宍戸みさお、高岡孝子、山上光男、お花茶屋駅前郵便局職員一同、稲村一也、続木照明、黒山喜、黒山甚、山根美香代、問野あけみ、小平嘉清、秋山秀人、三木真紗子、山野貴弘、西光寺、澤薫司、池田昌広、桐渕正夫、桑原栄、青田敏明、平田明子、全国浄土宗青年会救援センター、宇都宮泰子、佐野満男、高橋セイ子、新企画設計株式会社、小野寺テル、城川町立城川東中学校生徒徒会、梅津昭、金坂医院、津島直樹、中元寺久子、高橋利子、鶴見正己、上村秀征、秋山俊夫、大岩祐樹、吉野たまき、及川裕子、上田三枝子、梶野情美、出村輝幸、中田浩、山口(群馬県)、岩崎幸幸、高井田郵便局、田中徳司、若杉とみ子、南雲正行、青木直美、布施川千代子、森元良正、六反真美子、馬場伊勢子、大井清基、須野茂、山下竹義、芦沢満、永井イク、漆山恭子、八幡濱檜谷郵便局一同、横瀬浩明、葛谷友子、青山佐一、川崎栗平郵便局職員一同、柴切謙太郎、香村博、曾我部チ

エ子、細山道夫、村上壮治、久保川千久江、武石純一、坂井妙子、荒木義男、山崎舜一郎、阿部生子、片山与一、山本武子、山本トヲヨ、涌井泉次、立本紀子、岡進幸子、江洲久美子、小仲光則、大江ひろ、渡辺善幸、谷崎智美、細見常子、福岡フサ子、長幡トミ子、石川紀子、中村美子、石原宏昭、高橋立身、曾我夜喜枝、谷川勇、船津始、鈴木菜実登、石丸順子、小野和子、小川智央、田中美保、用松佳憲、西尾健士、犬飼衣里、小川春美、藤岡郵便局、間宮充子、柳澤名美、福島靖広、藤井藤子、坂東敬二、富田豊、川井昭二、坂村幸江、塩崎好子、平井美宝、藤井哲也、中辻啓子、佐野隆、坂口満子、富士野紬世、下地章川下信恵、松広まゆみ、山口賀世子、中沢とり子、安永巖、清水佐和子、奥山万寿枝、小林文子、内藤伸広、森本哲朗、井上友和、松山宏治、内村實、渡辺百合子、河野孝道、向坂定信、門石麻希、佐藤清、角田とよ、丹原郵便局長、加藤美也子、岩間喜久子、北広島郵便局貯金係、柯美麗、山田はるえ、長縄たま東(岐阜県)、今治北郵便局職員一同、神田駿河台郵便局、山本純子、倉元美江、中祇園郵便局、今治南高等学校吹奏楽部父母の会、渋谷区議会総務区民委員会、池田クリーニング店、山本力三、匿名七人、市共同募金



# 市民がつづる体験記

大洲市大洲

堀井祐一郎さん



戦争の悪夢が歴史の中に埋没しつつある今日、戦時体験を語る人も次第に少なくなっている。いたましい戦争の正しい姿を後世に伝え平和の尊さ、ありがたさを見直す心掛けが大切ではないかと思う。

数カ月の海軍生活でしかなかつた私だが、兵員の一翼として体験した苛酷な思い出は今でも心に強く生き続けている。

若冠十四才、身長148センチ、体重42キロ、適正検査のとき「君は飛行兵は無理だ」とまで言われた。しばらくして採用通知が来た。一瞬間違いではないかと思つたほどであった。

昭和二十年一月二十五日、土浦航空隊入隊、同日付、藤沢海軍電測学校に派遣され入校した。

厳冬の富士山の峰から吹き下ろすからつ風は骨身にしみみる。同期生といつても十四才から二十才までと幅が広く、西山木文君（五郎）も一諸の分隊だった。

総員起床から夜の巡検、就寝まで「ラッパ」の合図で行動する分刻みの海軍生活が始まった。

基礎教育から実技教育と当時の先端兵器だった電探操作、年少の私には容易ではなかった。訓練の厳しさはまた格別で、積雪の中で裸足での騎馬戦、棒倒し。負ければ食事抜き、罰直が待っている。食べ盛りの少年たちにとつての戦いは言葉では表現できない苦しみだった。

米軍の本土上陸を予想し相模湾を有力地点と想定して真鶴岬へ陣地構築作業に。そのとき熱海へ外出を許可され温泉で垢を落とし家庭の雰囲気味わった。

また千葉県犬吠埼へ電探実習訓練中に敵の艦載機からの機銃掃射を受け防空壕へ走り込んでやつと命拾いをした。

七月三十一日、乙電測練習生の全教程を終えて卒業した。

八月始め、古川ロッパとエノケン一座が慰問に来た。ところが班長のタバコをくすねた者がいた。怒りを爆発させた班長が「貴様たちは：練習生整列！：全員：前に支え（腕立て伏せ）」

の怒声。腰が下がると棒で叩く、真夏の太陽が容赦なく照りつける。流れ出る汗、正常な姿勢は五分と堪えられない。やつと解放されて見に行つたときはほとんど終っていたことを思い出す。

十二日ころ艦船勤務（電測要員）として佐世保へ配属。列車はカーテンで閉ざし外の景色など見せてくれない。佐世保に着したとき広島、長崎に原爆が投下されたことを知った。

軍港に乗艦する船がない。実施部隊へ派遣命令待機中で、そのまま針尾海兵団へ仮入団した。しかし終戦の情報は知らないまま予科練習生だけは猛訓練の毎日が続いた。

八月二十五日、突然予科練習生集合！またかと急ぎ整列「大東亜戦争は本日をもってひとまず用具収めとする。各自は出身地に帰り次の指示を待つように」一瞬耳を疑ったが、このときはじめて戦争の終りを知った。

昨年、熱海での同期会に二百五十名余り出席。久しぶりに再会できた。七十才の古稀を迎えた者もいる。名乗りを交わしても五十年の星霜が邪魔をして名前と顔が結び付かず、やつと思ひ出して喜び合う顔。互いに、我々が現在あるのは苦しい訓練に耐え、頑張り通した精神力のおかげだ。それが心の支えになつていのではないかと励まし合う。これが同期生の心をつなぐ絆なのかと思ひながら、今後はこの言葉を大切に生きて行きたいと思つている。

## 同和教育シリーズ

No.207

### 人権と同和教育

人の世に熱と光を(9)

身近なくらしの中に

(その二)

一九九六年が新たな希望の光の中で幕をあげました。今年も、市民の皆様一人一人が大切にされる、明るく住みよいまちづくりが、一層進みますよう祈っています。

今年「日本国憲法」が公布された終戦の翌年から、ちょうど五十年になります。この半世紀を経て、憲法の根本精神である「民主主義」も、しだいに私たちの社会に根づいてきています。そうなるために、戦後の同和教育が、大きな役割を果たしてきたことは言うまでもありません。

同和教育ほど、魅力に満ちた教育はありません。それは、私たち一人一人が幸せになるための、すばらしい教育だからです。同和教育は、部落解放をめざして始められたものです。この大きな目標は、今も変わりませんが、同和教育が進むにつれてすべての差別問題と向き合うようになりまし。

部落差別の問題を中心にして、「障害」者の問題や、高齢者・女性の問題、「いじめ」や子供の人権問題、さらには在日韓国人

朝鮮人の問題、エイズの問題など、現在の社会がかかえているさまざまな人権問題とかかわって来ました。それぞれが独自の問題点を持ちながら、その願いは同じで「一人一人が幸せに、共に生きていける社会」の実現にあります。

先日、県内のある交通機関で、車いすの人に対して、心ない行為があつたという新聞記事を目にしました。「障害」のある人たちは、今でも偏見を持つ人たちによって、いやな思いや、つらい思いをしていることが多いのです。

「障害」者にやさしい町づくりをめざして、公共施設や道路などが次々に改善されています。しかし、一番大切なことは、人の心の中にある誤った意識を改めることでしょう。

今年の元日から数えて、二十一世紀まで、あと一八二七日とになりました。同和教育の完全解決をはじめ、すべての差別がなくなる日が一日も早く実現することを心から願つてやみません。



まちかど

ズーム・アップ

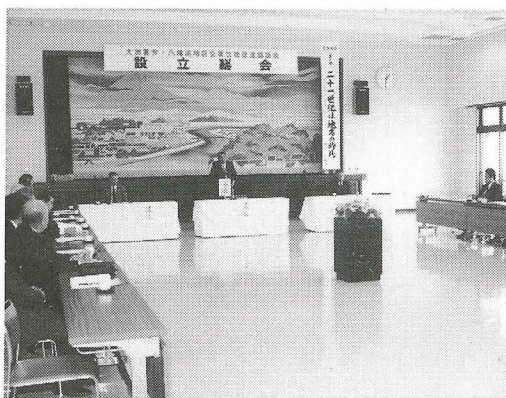
◀▼11月26日(日) 第5回福祉と健康づくり市民のつどいが市民会館で開催されました。会場では、各種展示即売が行われ、買い物客でにぎわいました。また大ホールでは、式典のあと手話落語が披露され、観客の笑いを誘っていました。



11月1日(水)「藤樹先生に学ぶ」と題して滋賀県安曇川町藤樹さんに親しむ会会長安原啓さんの講演会が行われました。これは、藤樹まつりの行事の一環として開催されたもので、藤樹先生のように立派な道徳を身につけまじょうと訴えていました。  
◀11月1日(水) ドイツ・バッハノリステンの演奏会が開かれました。本年度の改修工事を終えた市民会館大ホールに、バッハやモーツァルトのバロック音楽が響きわたりました。



11月6日(月) ▶ 大洲青年会議所が作成した「大洲偉人伝5つの足あと」が完成し、市に寄贈されました。これは同所の40周年記念として作成されたもので、当市にまつわる5人の偉人がマンガになって登場しているものです。



◀11月2日(木) 大洲喜多・八幡浜地区企業立地促進協議会設立総会が行われました。この協議会は、自治体の枠を超え広域で企業の誘致や雇用機会を提供し、定住策を進めようという狙いで設置されたものです。



11月9日(木) 大洲地区広域消防事務組合が設立20周年を迎え、その記念式典が開催されました。式典の後、防火もちまきや消防訓練が披露され、招待された保育所や幼稚園の園児たちは大喜びでした。  
◀11月26日(日) 近畿地方に在住の在日韓国人の皆さんが釜沉にゆかりのある大洲城跡や出石寺を訪れました。



# 第二回市民の森記念植樹

大洲市は、市民に親しまれる花と緑の公園づくりの一つとして、富士山に「市民の森」を整備しています。この市民の森は、市民の皆さんに「結婚」「誕生」「入学」「長寿」などの慶事を記念して、それぞれの思い出を木に託して植えてもらい、手作りの森を育てようというものです。

あなたの大切な思い出を一本の木に託し、あなた自身の手で植樹してみてください。

【日時】 四月二十九日(月) みどりの日 午前十時

【場所】 富士山南側斜面

【対象者】 ①市内に住んでいる人(大洲出身で市外に住んでいる人及び市内の団体・法人を含む) ②平成七年四月一日から平成八年三月三十一日までの間に何らかの慶事を迎えた人、または迎える人

## おじいちゃんのおくじもの

- 十一月十四日分まで(敬称略)
- 金一封 五郎 矢野 忠義
- 金一封(おかげ様運動寄付金) 西山根 大禪寺花園園
- 金一封(寄付金) 阿 蔵 松本美智子
- (指定配分金) 金一封(南久米地区社協・市社協へ) 野佐来 城戸 初子
- (物品の口座) 餅米十五キロ(大洲児童館へ)
- 阿蔵 大洲市立久米小学校児童会
- 大洲市社会福祉協議会

【植樹予定本数】 五十本

※申込者多数の場合は、抽選になることがあります。

【樹木の種類と費用】

▼樹木名 キンモクセイ、ヤブツバキ

▼費用 一万円(プレート代、支柱代を含む)

※植樹後の樹木は、市の所有となり、市が維持管理を行います。枯れたり、損傷・盗難にあってもその責任は負えません。

【申し込み・問い合わせ先】

市役所総務財政課行政係 ☎2111(内線328)

## 農業委員選挙権の確認と申請を

農業委員会では、農業委員会選挙権の確認と申請を

## 石油ストーブの取り扱いには気を付けて

洗濯物を乾さないで、ストーブなどの暖房器具が活躍する季節がやってきました。でも、使い方を誤ると火災の原因になります。正しい使い方をし、安全に気を配り、火事を起こさないようにしましょう。

平成六年中に、ストーブなどの暖房器具が原因で発生した火事は、全国で二千五百三十三件でした。このうち、石油ストーブが千四百八

挙人名簿調製のための申請書の取りまとめを、一月十日までに区長さんにお願ひしています。これは、毎年一月一日現在での農業委員会委員の選挙権を確認するものです。選挙権を有する人は、申請書に必要事項を記入し、押印のうえ期限までに提出してください。

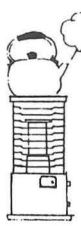
選挙権を有する人は、次の三つの要件を全て備えている人です。

- ①大洲市内に住所を有する人
- ②年齢が満二十歳以上(昭和五十年四月一日以前の出生)の人
- ③次のいずれかに該当する人
  - ア 十アール以上の農地について耕作の業務を営む人
  - イ 耕作の業務を営む人の同居の親族又はその配偶者で、年間おむね六十日以上耕作に従事している

※詳しくは、大洲市農業委員会まで。☎2111(内線352)



石油ストーブには、燃焼部分が露出しているタイプがあります。ストーブの上で洗濯物を乾かしたり、カーテンのそばに近づけたりするのはたいへん危険です。また、寝室で使っていて寝床を打った拍子に布団に燃え移った例があります。就寝前には、消火の確認をしましょう。



## 図書館 一月新刊案内

- 愛媛年鑑平成8年版 愛媛新聞社
- 愛媛の焼き物 吉田忠明著
- マインドゲーム 大峰 樹著
- 泳ぎもせず、漕ぎもしないで一生を終るな! 赤根祥道著
- 密教の遊歩道 宮坂宥洪著
- 新興宗教金儲けと権力 龍一京著
- ギリシア 西村太良監修
- 古代みちのく101の謎 鈴木 旭著
- 弥生文化の成立 金関恕・他著
- 平野屋武兵衛、幕末の大坂を走る 脇田 修著
- 大東亜戦争ここに甦る小室直樹著
- 京都に原爆を投下せよ吉田守男著
- 日本の論点 文芸春秋編
- 21世紀への構想 社会経済生産性本部編
- 「政」は「官」をどう凌ぐか 金子仁洋著
- 選挙参謀、手の内のすべて 鈴木精七著
- 阪神・淡路大震災 官災・民災 高見裕一著
- この国の責任 高見裕一著
- 高齢化社会の法的側面立山龍彦編
- たのしい手話 東陽出版
- ハイ、こども診療所です梅村浄著
- 働くことと学ぶこと 里見 実著
- 武石村往診日記 矢島 嶺著
- 障害者とともに歩んで和田博夫著
- 歴史の町並み事典 吉田桂二著
- ひと皿の歳時記 山本益博著
- こころ豊かなれ日本農業新論 荏開津典生・他著
- 盆栽作り教室 盆栽編集部編
- アルゼンチンまでもぐりたい 中村絃子著
- 心歌十二章 石坂まさ著

ふたたび自分の事は棚に上げて 吉田拓郎著

モダンサッカーへの挑戦加茂周著

戦いのドリル 鈴木亜久里著

茶の湯空間とはなにか福良宗弘著

あらさがし平成の日本語 野末陳平著

台湾万葉集 統編 弧蓬万里編

白蓮れれん 林真理子著

談合 金沢京子著

激震都市東京 志茂田景樹著

熱い舌 伊佐山ひろ子著

謀将真田昌幸上・下 南原幹雄著

涼月記 藤水名子著

海の密謀 峯崎 淳著

戦国幻野 皆川博子著

ブリズンの満月 吉村 昭著

妻への詫び状 三浦朱門著

眺めのいい部屋 渡辺一枝著

一枚の絵葉書 沢野ひとし著

琵琶湖のある風景 高城修三著

ただの私に戻る旅 横井久美子著

日本のいちばん長い日半藤一利著

恐るべき証人 佐久間哲夫著

ゴジロ M・ジェイコブス著

魔女の鉄鎧J・S ヒッチコック著

単独捜査 P・ラヴゼイ著

心のおもむくままに S・タマロー著

一月生涯学習講座ご案内

郷土歴史講座

大洲の歴史こぼれ話

日時 1月24日(水) (9:30~11:30)

場所 大洲市立図書館 4階

講師 澄田 恭一先生

○お気軽にご参加ください。

## 宅地分譲のお知らせ

大洲住宅協会は、平成七年度の宅地分譲を次のように実施いたします。

### 【分譲の場所及び区画数】

徳森(住宅用地) 九区画

### 【申し込み受付期間】

平成八年一月十六日(火)から平成八年一月二十六日(金)まで(土曜日・日曜日は休みます)

### 【申し込み受付時間】

午前八時三十分から午後五時まで

### 【申し込み受付場所】

大洲市役所別館二階・大洲住宅協会事務所

### 【分譲条件】

五年以内に住宅を建築し、自らが入居する者で、年齢が二十歳以上の人

その他条件は、大洲住宅協会に問い合わせ下さい

### 【その他】

申し込みは、希望する宅地を一世帯一区画とします。二人以上の申し込みの場合は、抽選とします。

### 【問い合わせ先】

大洲住宅協会 ☎247118

事務所 大洲市役所内別館二階

### 償却資産の申告は1月22日まで

今年も償却資産の申告時期になりました。対象となる償却資産、申告の方法などは次のとおりです。

### 【償却資産とは】

土地及び家屋以外の事業用資産をいいます。具体的には、構築物、機械・装置、船舶、車両・運搬具、工具・備品などです。これらの資産で、その減価償却額(費)が法人税法または所得税法の所得計算上損金または必要経費に算入されているものです。

### 【申告の必要ないもの】

- ・耐用年数が一年未満のもの
- ・取得価格が二十万円(平成元年三月三十一日以前の取得については十万円)未満のもの(ただし少額多量資産は除く)
- ・鉱業権、特許権、営業権、商業権などの無形減価償却資産
- ・自動車税及び軽自動車税の課税対象となる車両など

### 【申告書の提出】

対象となる資産を平成八年一月一日現在所有している個人または法人は、申告書に必要事項を記載して税務課固定資産係に提出してください。

### ▼提出期限 一月二十二日

※詳しくは、税務課固定資産係係まで。☎242111(内線127)

### 国民年金受給者には

### 源泉徴収票が交付されます

国民年金から支給される老齢を支給事由とする年金は、「雑所得」として取り扱われています。年金の支払者である社会保険庁では、所得税が源泉徴収されたか否かには関係なく受給者全員に対して、その年の一年間に支払った年金(支払日でいうと、その年の二月定期支払分から翌年の一月随時支払分まで)の総額、源泉徴収税額及び控除の内容などを記載した「公的年金等の源泉徴収票」を翌年の一月三十一日までに送付することになっています。

源泉徴収される人は、原則として、所得税の確定申告をする必要はないことになっていますが、二

以上の年金の支払者に対して扶養親族など申告書を提出している人や、年金以外に給与などの所得がある人などは、確定申告をしなければなりません。

また、確定申告が義務付けられていない場合でも、源泉徴収においては、控除を受けることができなかつたため(医療費控除、生命保険料控除など)、源泉徴収税額を納め過ぎになっている場合には、その税額の還付を受けるため、確定申告をすることが出来ます。

確定申告をする人は、なくさないよう大切に保管しておいてください。

## 国の教育ローン

### 年金教育資金貸付

この貸付制度は、年金積立金を原資とした還元融資の一環として、厚生年金保険及び国民年金に十年以上加入している人が入学時や在学中の教育費を低利で借りることが出来る制度です。

また、この貸付は、国民金融公庫の一般教育ローンとの併用もできます。

### 【融資金額】

学生・生徒一人につき

▼厚生年金保険加入中の人 百万円以内

▼国民年金加入中の人 五十万円以内

### 【融資利率】

年三・二五%(平成七年十一月十一日現在)

### 【返済期間】

八年以内(据置期間は在学期間内で最長四年)

### 【申し込み・問い合わせ先】

(社)愛媛県年金福祉協会

☎089・941・7667

### 寮母(寮父)を公募します

大洲喜多特別養護老人ホーム「とみす寮」では、寮母及び寮父の臨時職員を公募いたします。定員は二人です。

詳しいことのお問い合わせは、☎25710「とみす寮」まで。

### 【受付期間】

一月八日から二月十日まで



## 水道業者の漏水当番

1月1日(月)	(有)	三原設備	☎24-3783
		西田水道店	☎26-0265
1月2日(火)	(有)	丸電工業	☎24-5351
		中野管工事	☎24-3792
1月3日(水)		徳森設備	☎25-4023
		滝田商店	☎25-0901
1月4日(木)	(有)	内田電気水道設備	☎25-2858
		大塚鉄工所	☎25-0300
1月6日(土)	(有)	オクダ設備	☎24-3674
		神南設備	☎25-4684
1月7日(日)	(有)	神田鉄工所	☎24-4122
		久保鉄工所	☎26-0537
1月13日(土)		城戸電業社	☎25-2944
	(有)	アサノ設備	☎24-0783
1月14日(日)	(株)	土居鉄工所	☎24-4519
		佐藤水道店	☎24-4410
1月15日(月)	(有)	南予水道住設備	☎25-1350
		浜住設備	☎25-4645
1月20日(土)	(有)	星加水道設備	☎26-0020
		滝田商店	☎25-0901
1月21日(日)		徳森設備	☎25-4023
		中野管工事	☎24-3792
1月27日(土)	(有)	丸電工業	☎24-5351
		西田水道店	☎26-0265
1月28日(日)	(有)	三原設備	☎24-3783
		淳山水道工事	☎24-2583

## 11月末までの大洲市内の交通事故

	11月末現在	昨年同期
件数	259	252
負傷者	332	320
死者	8	10

相談ごと案内

いずれも無料です。お気軽にご利用ください。

【交通事故相談】(愛媛県)

日時 1月8日(月) 10時～15時  
1月22日(月) 10時～15時

場所 市役所二階会議室

【入権相談】(法務省)

日時 1月12日(金) 10時～15時

場所 上須戒連絡所

日時 1月19日(金) 10時～15時

場所 市役所三階会議室

【心配ごと相談】

○一般相談 毎週月・水・金曜日  
第一・第三火曜日

○法律相談 第二・第四火曜日

○介護相談 毎週木曜日

○電話相談 ☎235629(直通)

開所時間内で受け付けます。

時間 10時～12時、13時～16時

場所 大洲市社会福祉協議会

相談室(市役所別館二階)

【家庭児童相談室】

日時 毎日の執務時間中

場所 大洲市福祉事務所

【行政相談】(総務庁)

日時 1月20日(土) 10時～16時  
場所 市民会館応接室  
急ぐ時には、☎243794(玉木) 又は☎244294(辻)まで

【社会保険相談】

日時 1月10日(水)、22日(月)

場所 大洲商工会議所

担当 松山西社会保険事務所

【何でも相談】

日時 毎日の執務時間中

場所 大洲隣保館 ☎246100

大洲福祉会館 ☎250947

【不動産無料相談】

日時 1月15日(月) 9時～16時

場所 宅建協会大洲支部

(南)上田喜六不動産

中村三三〇一九 ☎244452

【青少年相談電話】

日時 毎日の執務時間中

☎247830

【定期税務相談】

日時 1月12日(金) 10時～15時

場所 大洲商工会議所

内容 税務に関すること全般

担当 高松国税局税務相談室

松山分室

【市民法律相談】

休日急患診療

1月1日(月)	村上内医院(北只) ☎23-3500 市立大洲病院(西大洲) ☎24-2151
1月2日(火)	藤本外医院 ☎24-2310 市立大洲病院(西大洲) ☎24-2151
1月3日(水)	城戸眼医院(末広町) ☎24-3008 加戸病院(若宮) ☎24-5101
1月7日(日)	大野内医院(片原町) ☎24-6800 大洲中央病院(東大洲) ☎24-4551
1月14日(日)	村上外医院(片原町) ☎24-2262 大洲中央病院(東大洲) ☎24-4551
1月15日(月)	岡本耳医院(本町) ☎24-3752 市立大洲病院(西大洲) ☎24-2151
1月21日(日)	大野内医院(片原町) ☎24-6800 大洲中央病院(東大洲) ☎24-4551
1月28日(日)	祖母井医院(中村) ☎24-3756 大洲中央病院(東大洲) ☎24-4551

大洲保健所歯科相談

市の顧問弁護士が相談にお答えします。

日時 1月20日(土) 10時～16時  
場所 市民会館応接室  
※予約が必要です。総務財政課行 政係 ☎242111(内線328)

献血のお知らせ

次のとおり採血車が巡回しますのでご協力をお願いします。

実施日 1月4日(木)  
場所 市立大洲病院 10時～12時

実施日 1月11日(木)  
場所 大洲市役所 10時～16時

実施日 1月21日(日)～1月31日(水)  
場所 星野富弘 美術画展

おおず赤煉瓦館ご案内

一枚の絵 '96年カレンダー展  
1月7日(日)～1月15日(日)  
1月21日(日)～1月31日(水)

市の人事異動のお知らせ

脇川激甚災害対策特別緊急事業の用地買収事務のため、平成七年十二月一日付で職員を愛媛県へ派遣しました。

▼愛媛県派遣 隅田充(都市整備課主事)

後記 明けましておめでとうございます。昨年は目まぐるしい一年でした。イノシシのように猪突猛進というよりも、ネズミのようにあちらこちらを走りまわり、四方八方をかじりつくしたと言うべきでしょう。とすれば今年は何のように食べて昼寝して……? (い)

保健センターだより

☎24-3775

◆乳幼児健康診査◆

1月9日(火) 平成7年8月生※  
1月11日(木) 平成6年6月生  
1月30日(木) 平成4年12月生  
※は肱南・久米・肱北・喜多・平地区のみ

受付時間 13:00～13:30

実施場所 大洲市保健センター

持参品 母子手帳・アンケート  
バスタオル(※のみ)

◆乳幼児育児相談・育児サークル◆

1月16日(火) 乳幼児を持つ親子  
1月23日(火) 平成7年3・4月生※  
※は肱南・久米・喜多・平地区のみ

受付時間 9:30～10:00

実施場所 大洲市保健センター

◆健康相談・栄養相談◆

日時 1月22日(月)

10:00～12:00、13:00～15:00

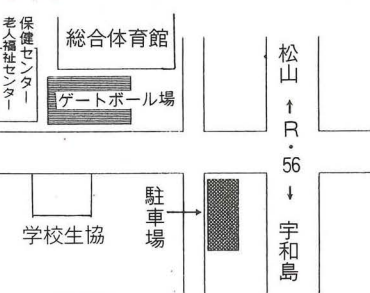
実施場所 大洲市保健センター

持参品 健康手帳

◆保健センター・老人福祉センターご利用の皆さんへ◆

駐車場のお知らせ

予防接種や健診などで、保健センター・老人福祉センターへ車でお越しの方は、下記の駐車場に駐車してください。ゲートボール場へは、駐車しないようにお願いします。



平成7年度緑化募金の実績

今年の緑の羽根募金は、市民の皆さんの温かいご理解とご協力で、703,117円の成果をあげることができました。

この募金は、国・県・市の緑化推進活動(苗木の配布など)のために活用させていただきます。

ご協力ありがとうございました。

担当：農林振興課農林構造改善係

☎242111(内線364)